

| | | |
|---|------|-----------------|
| 活動名 | 団体名 | 特定非営利活動法人NPO狩留家 |
| | 地域 | 広島県広島市 |
| | 代表者 | 理事長 黒川 章男 |
| | 支援金額 | 25 万円 |
| 活動概要 | | |
| <p>30 年途絶えていた狩留家の伝統芸能シャギリを復活させるために、24 年度から町内で呼びかけを始めていました。しかし、お金がなく、なかなか前に進めませんでしたが、助成金を頂くことになり、復活への住民の動きが活発になりました。どうも有難うございます。</p> <p>①シャギリの復活保存の為に組織を立ち上げる ②シャギリを伝える 8mmフィルムをDVDに編集し、シャギリの全貌を知ると共に、後世に伝えるために保存する ③シャギリに必要な邦楽器の演奏者を掘り起し、練習を積む ④シャギリに必要な服装や飾り物などを調べ、必要な物を整えていく ⑤シャギリ再演の時期を設定し、それに向かって練習を積む</p> <p>◆実施時期 平成 25 年 毎月 1 回 狩留家集会所、夢かるが</p> <p>◆参加人数 NPO狩留家理事 18 名、狩留家シャギリ保存振興会理事 33 名 三味線 11 名、太鼓 13 名、踊り 8 名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員:270 名</p> | | |



三味線の太鼓を 30 年ぶりに修理



シャギリ用の締め太鼓を購入



三味線練習風景



シャギリ踊り練習風景

◆実施に伴う効果

- ①シャガリを実施するには、三味線、鉦、太鼓、歌、踊りが一体となった演出が必要です。第一に、邦楽器の音符、踊りの原型の再現などが必要で、狩留家の皆さんに聞き合わせ、音符、歌本を一式そろえることが出来ました。しかし、踊りの形、衣裳・持ち物などは判然としませんでした。
- ②マツダ財団からの助成金を頂くことになり、先ず 30 年前の 8mmフィルムをDVDに編集し、機会を見つけて多くの住民に放映しました。そのことによって、急に狩留家町内のシャガリ復活ムードが高揚しました。
- ③上記のように、DVDを再生することによってシャガリ復活に対する思いが大きくなり、「会則」の手直し、練習の始まりと言うように前に進むことが出来ました。ありがとうございました。

◆苦労した点

- ①先ずは、シャガリがどのようなものか知っている人が少なくなってきたり、すぐに再現は不可能であった。
- ②30 年前のシャガリ実演の 8mmフィルムの所在もなかなか分からなかった。
- ③三味線の復活、取組のメンバーの足並みが揃い難かった。
- ④住民に対して、シャガリ復活・保存のPRのために、敬老祝賀会、狩留家三社祭りの日(体育の日)に高齢者や、子ども・保護者に 30 年前のシャガリの興業の様子を放映した。
- ⑤現在、鉦・太鼓の部、三味線の部(経験者グループ・初心者グループ)、踊りの部、それぞれが活動日を決めて練習をしています。

◆今後の課題・発展の方向性

- ①今までは踊り手は全て女性であったが、少子高齢化の為、特に女性の児童については、狩留家町内人口では全員参加しても 20~30 人程度で、シャガリの踊りの行列人数としては少なすぎる。対策として、狩留家町内の女子だけでなく、a親戚縁者にも参画を呼び掛ける。b狩留家の近隣地域の方々にも参画を呼び掛ける。c踊り手を女性に限定しないで幼児の男子も加える。
- ②今までは、各個人で衣裳をそろえていたが、浴衣や着物を縫える人が少なくなってきたので、外注、オーダーしなければ踊りの衣装の統制が取れなくなってきた。
- ③26 年度には最低限、狩留家町内での演出が実施できるようにする。
- ④27 年度に向けて、広島市のフラワーフェスティバルに出演できるまでに練習を積んでいきたい。

◆活動を終えての感想・意見等

- ①狩留家の良き時代・江戸時代に狩留家が繁栄した要因は、a水車での搾油産業、b三篠川舟運事業、c狩留家に庶務代官所(現在の区役所的役割)、d郷土芸能シャガリの存在などがあげられます。
- ②別途事業として、狩留家に「水車」が一基できました。
- ③助成金を頂き、シャガリ実演の最低基盤の道具がほぼ揃い、三味線や太鼓の練習も始まりました。今年、狩留家は、シャガリの復活元年となります。
- ④マツダ財団さんの助成金による一押しが、足を一步前に出す力となりました。ありがとうございました。是非 26 年度には、シャガリ実演を成し遂げたいです。